

Well-being

弘前大学 COI-NEXT

Well-being イノベーションサミット 2026

Innovation Summit

2026.2.6 FRI 13:00-17:15 ネットワーキングパーティー
※会場受付開始12:00より [17:30-19:00]

アートホテル弘前シティプレミアホール (青森県弘前市大町 1-1-2)

対象: 一般市民・学生・大学・企業・研究機関等 先着 300名 (会場参加)・2500名 (オンライン参加) 予定

弘前 COI-NEXT: Well-being イノベーションPJ最前線 グローバル Well-being 共創社会の創造

弘前 COI-NEXT 拠点は、健康を基軸とした「経済発展モデル」と「全世代アプローチ」で well-being な地域共創社会の実現をめざす。これまでの COI 活動成果を基盤に、健康 (QOL) の本質的課題解決へ向けてさらに力強く挑戦し、STI for SDGs の理念のもと、地域から世界の健康づくり (SDGs) への貢献をめざす。新健康未来イノベーション戦略の実現に向け、未来の地域社会モデル、新産業創出等について第一線の産学官関係者が一大集結し、熱く議論する。

Program

※プログラム・登壇者は変更になる可能性があります。

- 開会挨拶 弘前大学長・福田眞作、青森県知事・宮下宗一郎、弘前市長・櫻田宏 (15)
- 来賓挨拶 文部科学省 科学技術・学術政策局 産業連携・地域振興課長・国分政秀氏 (5)
- 来賓挨拶 内閣官房政策参与 (グローバル・スタートアップ・キャンパス構想推進室)/ 前 内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局長・松尾泰樹氏 (5)
- 来賓挨拶 (国研) 科学技術振興機構 (JST) 共創の場形成支援プログラム 共創分野・地域共創分野 第1領域 副プログラムオフィサー・吉田輝彦氏 (5)
- 基調講演 弘前大学 COI-NEXT 拠点長 (PL) / 弘前大学副学長 (Well-being 戦略担当)・教授 / グローバル Well-being 総合研究所 副所長・村下公一 (20)
- 特別講演 1 東京大学名誉教授 / 順天堂大学大学院 健康データサイエンス研究科 特任教授・大江和彦氏 (15)
- 特別講演 2 DeNA チーフエコノミスト / 元内閣官房海外ビジネス投資支援室長・内閣審議官・大矢俊雄氏 (15)
- ブレイクタイム (15)
- 特別企画 1 **QOL 健診を基軸とした地域 / 職域 / 学域での取組**
地域・職域: ①青森県弘前市 健康こども部長・佐伯尚幸 (5)
②青森県青森市 保健部 青森市保健所 健康づくり推進課 課長・種市靖子氏 (5)
学域: ①青森県教育庁 スポーツ健康課 体育・健康グループ 指導主事・山口星氏 (5)
②弘前市食生活改善推進委員会 会長 / 中南保健所管内食生活改善推進員連絡協議会 会長・斎藤明子氏 (5)
- 特別企画 2 **全世代 PJ 最前線: 若者が健康未来を変える** 弘前大学生協学生委員会・中島伊緒理 (弘前大学医学部保健学科2年) (5)
- 特別企画 3 **経済循環モデル最前線 (SIB):** 東京大学大学院薬学系研究科 特任准教授・五十嵐中氏 (7)
DeSC ヘルスケア株式会社 代表取締役社長 / 弘前大学 COI-NEXT 副拠点長・社会実装統括 (IL)・瀬川翔氏 (7)
花王株式会社 研究開発部門 特命エキスパート/弘前大学 Well-being 社会実装本部長補佐/ COI-NEXT 社会実装副統括 (SIL)・桂木能久氏 (7)
- 特別企画 4 **デジタルツイン戦略最前線:** 京都大学大学院医学研究科 特定准教授/京都大学サテライト拠点長代理 (サイバー戦略 TL 代理)・内野詠一郎氏 (6)
弘前大学大学院医学研究科附属健康・医療データサイエンス研究センター長・教授・玉田嘉紀 (6)
東京大学大学院情報学環 准教授・上村鋼平氏 (6)
名古屋大学大学院医学系研究科 准教授・中枅昌弘氏 (6)
- 特別企画 5 **データ連携 (包括的RWD構築) 最前線:** 京都府立医科大学 副学長・大学院医学研究科 教授/京都府立医科大学サテライト拠点長・的場聖明氏 (6)
名桜大学 学長・砂川昌範氏 (6)
- 特別企画 6 **ユニバーサル意思決定支援最前線:** 京都府立医科大学大学院医学研究科 教授・成本迅氏 (6)
- 特別企画 7 **社会実装戦略最前線:** 参画企業 クラシエ / 明治安田 / 雪印メグミルク / マツダ / 博報堂 / コープ共済連 / 青森県生協連 / 東北化学薬品 / マルマンコンピュータサービス (22)
『グローバル Well-being 共創社会の創造に向けて』
MD: 株式会社宮田総研 代表取締役社長 / 株式会社ヘルスケアイノベーション 代表取締役社長・宮田満氏
AD: COI-NEXT 共創の場形成推進会議 委員 /
名古屋大学大学院医学系研究科 附属健康医療ライフデザイン統合研究教育センター 特任教授・水野正明氏
PL: 村下 PL・瀬川 SPL・桂木 SIL・石橋 SPL・廣田 SPL・中路最高顧問・産学官金民代表など (30+a)
- パネルDC 弘前大学 理事 (研究担当)・副学長・曾我亨 (2)
弘前大学 COI-NEXT 副拠点長 (SPL)・研究統括 (RL) / 弘前大学大学院医学研究科長・教授・石橋恭之 (2)
- 閉会挨拶 ネットワーキングパーティー (交流会) (90)
- 交流会 QOL 健診体験 (デモ) + ポスター展示 (弘大 COI-NEXT 概要・だし活レシピ等)
- 併催企画

オンライン同時開催 参加無料
※ ネットワーキングパーティーは有料 (三千円) です

健康基軸の「経済発展モデル」と「全世代アプローチ」で
高 QOL & GNH 未来社会実現をめざす

基調講演・特別講演・特別企画 講師およびパネリストプロフィール

村下 公一 弘前大学 COI-NEXT 拠点長 (PL) / 副学長 (Well-being 戦略担当)・教授 / グローバル Well-being 総合研究所 副所長
青森県庁、ソニー、東大フェロー等を経て2014年より現職。弘前大学 COI 拠点では副拠点長 (SL 戦略統括) として専攻連携をマネジメントを統括し、COI-NEXT からは拠点長 (PL)、J-PEAKS では研究・社会実装戦略のコアとなる Well-being 戦略を統括。文科省他府会系委員等多数。内閣府「第1回日本オープンイノベーション大賞」内閣府大臣賞受賞 (2019)、第7回フューチャイフ・総務大臣賞受賞 (2019)、第9回イノベーションネットワーク・文部科学大臣賞受賞 (2020) 他受賞多数。専門：地域健康 (イノベーション) 政策調査、社会 (予防) 医学調査、(急務) 生命倫理 (Well-being Innovation) (ダイアモンド) 他多数。

大矢 俊雄 DeNA チーフエコノミスト / 元内閣官房 海外ビジネス投資支援室長・内閣審議官
東京大学法学部卒。コロンビア大学ロースクール修了。1986 年に大蔵省 (当時) 入省。主計局主計官、為替市場課長、副総務秘書官、大臣官房審議官等の他、アジア開発銀行 (ADB) 人事担当局長、世界銀行理事代理等を歴任。2024 年 7 月に DeNA 入社。現在チーフエコノミスト兼グループエグゼクティブ。

瀬川 翔 DeSC ヘルスケア株式会社 代表取締役社長 / 弘前大学 COI-NEXT 副拠点長・社会実装統括 (IL)
大宮大学大学院工学研究科修了。2010 年、南アフリカ・エ・エに入社。E マーケットでの新規事業立ち上げ、事業責任者を経て、2015 年 5 月よりヘルスケア事業に参画。2020 年 4 月より、DeSC ヘルスケア株式会社の代表取締役社長。2022 年 10 月、南アフリカ・エ・エグループの CEO 兼ヘルスケア事業本部部長 (現職)。2024 年 7 月、南アフリカ代表取締役社長 (現職)。

五十嵐 中 東京大学大学院薬学系研究科 特任准教授
2002 年東京大学薬学部薬学科卒業。2008 年東京大学大学院薬学系研究科博士後期課程修了。2008 年から東京大学大学院薬学系研究科特任助教、特任准教授。2019 年より横浜市立大学医学部健康社会医学ユニット准教授を経て、2024 年より現職。専門は薬剤経済学。医療経済ガイドラインの作成、個別の医療技術の費用対効果評価・QOL 評価指標の構築など、多方面から意思決定の助けとなるデータの構築を続けてきた。

中枿 昌弘 名古屋大学大学院医学系研究科 准教授
2013 年名古屋大学大学院工学研究科にて博士 (工学) 取得。2014 年名古屋大学医学部附属病院 病院助教。2018 年病院講師へ昇格。2019 年名古屋大学大学院医学系研究科看護学専攻 准教授。2020 年同大学院医学系研究科実社会情報健康医療学講座を設立。医学・保健学のデータサイエンス研究に従事。

成本 迅 京都府立医科大学大学院医学研究科 教授
1995 年京都府立医科大学卒業。京都府精神保健福祉総合センター、五条山病院などをを経て 2005 年から京都府立医科大学勤務。2016 年から現職。認知症専門医の立場から高齢者の金融包摂や意思決定支援の取組に従事。

松尾 泰樹 内閣官房政策参与 (グローバル・スタートアップ・キャンパス 構想推進室) / 前 内閣府 科学技術イノベーション推進事務局 局長
1962 年生まれ。1987 年東京大学大学院理学系研究科物理学専門課程修了。同年、科学技術庁入庁。外務省在中華人民共和国日本大使館一等書記官、独立行政法人理化学研究所横浜研究所研究推進部長、文部科学省高等教育局長・留学生課長、大臣官房審議官 (高等教育局担当)、科学技術・学術政策局長、内閣府政策統括官 (科学技術・イノベーション担当)、文部科学審議官、科学技術・イノベーション推進事務局局長を経て、2024 年 7 月より現職。

宮田 満 株式会社宮田総研 代表取締役社長 / 株式会社ヘルスケアイノベーション 代表取締役社長
東京大学理学系大学院植物学修士課程修了。日経メディア編集を経て日経バイオ編集、医薬局エグゼクティブ、先端技術情報センター長、医薬局バイオセンター長を歴任。平成 24 年 6 月が令和 2 年 6 月まで特命編集委員。慶應大学先端生命科学研究所客員教授、鳥取大学バイオセンター客員教授。平成 27 年 7 月、(株) 宮田総研設立。平成 29 年 2 月、(株) ヘルスケアイノベーション設立。

桂木 能久 花王株式会社 研究開発部門 特命エキスパート / 弘前大学 Well-being 社会実装部長補佐 / COI-NEXT 社会実装統括 (STL)
1988 年広島大学工学研究科工業化学修了 / 同年花王株式会社入社 / ヘルスケア・ウェルネス研究所長を経て、2023 年から現職。弘前大学大学院医学研究科招へい教授および COI-next 社会実装副統括として弘前にて活動中。

内野 詠一郎 京都大学大学院医学研究科 特任准教授 / 京都大学サテライト拠点長代理 (サイバ戦略 TL 代理)
2013 年 京都大学医学部 卒業。同附属病院 腎臓内科、京都大学大学院医学研究科 医学専攻を経て、2018 年より同研究科 医療情報 AI システム学 特任助教。2020 年より同研究科 人間健康科学専攻 ビッグデータ医学分野 特任助教。2024 年より同 特任准教授 (現職)。博士 (医学)。健康データや電子カルテデータを用いて腎疾患および各種生活習慣病の発症予測と予防介入のための AI 技術開発、社会実装に取り組んでいる。

的場 聖明 京都府立医科大学 副学長・大学院医学研究科 教授 / 京都府立医科大学サテライト拠点長
1990 年京都府立医科大学卒業。2003 年 - 2006 年米国国立衛生研究所研究員。2015 年京都府立医科大学 循環器・腎臓内科学教授。2016 年長寿・地域疫学講座教授 (併任)。心臓エネルギー代謝、ミトコンドリア機能、老化、心不全の基礎研究や血管再生医療を専門とし、循環器・腎疾患全般の研究・教育・診療と大学の全ての臨床科と協力して、京丹後地区の長寿の原因探索に取り組んでいる。

石橋 恭之 弘前大学 COI-NEXT 副拠点長 (SPL)・研究統括 (RL) / 大学院医学研究科 教授
1988 年 弘前大学医学部卒業。同年弘前大学整形外科講座入局。1992 年 弘前大学大学院医学研究科修了。1993 ~ 5 年米国ワシントン大学でスポーツ整形外科、バイオメカニクスの研究に従事。2012 年より弘前大学大学院医学系研究科整形外科教授。2020 ~ 24 年 弘前大学医学部附属病院副院長。2024 年 4 月より現職。専門は関節外科、スポーツ整形外科で、現在日本スポーツ整形外科学会の理事長。

大江 和彦 東京大学名誉教授 / 順天堂大学大学院 健康データサイエンス研究科 特任教授
1984 年東京大学医学部医学科卒業。外科系研修医、民間病院での診療を経て東京大学大学院博士課程で医療情報システムの研究に従事。1997 年東京大学大学院医学系研究科医療情報学分野教授。2025 年 3 月東京大学を定年退職し、同年 4 月から現職。専門は医療情報の標準化・医療情報システム、医療 AI 開発。元日本医療情報学会長。一般社団法人 NeXEHRS 代表理事。

水野 正明 COI-NEXT 共創の場形成推進会議 委員 / 名古屋大学大学院 医学系研究科 附属健康医療デザイン統合研究教育センター 特任教授
1992 年名古屋大学大学院医学研究科修了。社会保険中央病院、国立長寿医療研究センターを経て、1996 年名古屋大学医学部神経外科助手。1999 年同大学院医学系研究科通信子治療学助教授、2010 年同医学部附属病院臨床中医学管理センター長。2018 年同医学部附属病院先端医療開発部先端医療・臨床研究支援センター長。2022 年同医学部附属病院先端医療開発部、部長。2025 年 4 月より、同大学院医学系研究科附属健康医療デザイン統合研究教育センター、特任教授

中路 重之 青森県医師会健やか力推進センター長 / 弘前大学 COI-NEXT 拠点・最高顧問 (弘前大学特別顧問)
昭和 54 年弘前大学医学部卒業。同年弘前大学医学部内科学第一講座入局。平成 16 年大学院医学研究科社会医学講座教授。平成 24 年医学研究科長 (兼医学部長)、平成 29 年医学研究科社会医学講座特任教授。令和 2 年弘前大学学長特別補佐 (COI)。健康未来イノベーションセンター長。主な取組に若木健康増進プロジェクト、がん登録、トップアスリートの健康教育・科学等。

上村 鋼平 東京大学大学院情報学環 准教授
平成 21 年 3 月 東京大学医学系研究科 生物統計学分野で博士課程を修了し、その後 8 年間は医薬品医療機器総合機構で新薬承認の生物統計審査官、2017 年より現在に至るまでは、東京大学大学院情報学環 生物統計情報学コースで大学院生の教育と研究に従事。

砂川 昌範 名桜大学 学長
平成 4 年琉球大学医学部卒業。平成 8 年医学博士取得後シンシナチ大学医学部ボストン (分子細胞生理学)、平成 12 年琉球大学医学研究科 助手 (生理学第一)、平成 22 年 助教 (分子細胞生理学)、平成 26 年 琉球大学医学部 講師 (医学教育企画)、平成 27 年名桜大学人間健康学部教授、平成 29 年学部長、令和 2 年学長。血液の線溶現象および加齢平滑筋カルシウムチャネル制御機構の解明に取り組んでいる。

廣田 和美 青森県立中央病院・院長 / 弘前大学 COI-NEXT 副拠点長 (SPL)・研究統括 (RL) / 大学院医学研究科 特任教授
1986 年弘前大学医学部卒業。同年弘前大学医学部麻酔科学講座入局。2004-24 年同麻酔科学講座教授。2020-24 年医学研究科長 (兼医学部部長)。2010-19 年国大協病院経営委員会専門委員、2017-20 年日本学術振興会学術システム研究センター専門研究員 (医歯薬班)、2024 年 4 月から現職。

参加申込方法

下記の URL または二次元バーコードから『事前参加登録サイト』にアクセスいただき申込をお願いいたします。
聴講方法は『会場聴講 (アートホテル弘前シティ・プレミアホール)』または『オンライン聴講 (Zoom)』からご選択可能です。

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_FLpzJzccSs67BScOSUrEPA



会場聴講 (アートホテル弘前シティ・プレミアホール) をご希望の方へ

- ① マスクの着用は個人の主体的な選択を尊重し、個人の判断を基本とします。
- ② 「会場聴講 (アートホテル弘前シティ・プレミアホール)」を希望された方へもオンライン聴講 URL をお送りさせていただいております。
- ③ サミット会場での受付開始時間は 12:00 からとなります。

1. 事前参加登録サイト

「URL」「二次元バーコード」から『事前参加登録サイト』にアクセスいただき お名前、メールアドレス等の情報入力をお願いいたします。
参加方法は『会場聴講 (アートホテル弘前シティ・プレミアホール)』、『オンライン聴講 (Zoom)』の選択が可能です。

事前参加登録サイト画面

名前*	姓*
一部	鈴木
メールアドレス*	
ichiro.suzuki@mail.com	
ふりがな (氏名) *	役職名*
すずき いちろう	
会社名・団体名*	TEL*
弘前大学	(012-345-6789)
部署名*	都道府県*
COI	青森県
サミットへの参加方法*	
☒ 会場聴講 (アートホテル弘前シティ・プレミアホール) 先着300名	
☐ オンライン聴講 (Zoom)	

事前参加登録はサミット開催当日も可能ですが
お時間に余裕をもっての登録をおすすめいたします。

2. 登録完了メール

登録 ボタンをクリックすると登録されたメールアドレスに「登録完了メール」が届きます。会場聴講 (アートホテル弘前シティ・プレミアホール) をご希望の方は「聴講用 URL」が記載されたメールが届きますが、当日は会場へ直接お越しください。
オンライン聴講 (Zoom) をご希望の方は開催当日にメールに記載された「聴講用 URL」をクリックしサミットにご参加ください。

登録完了メール画面

本メールは「弘前大学 COI-NEXT Well-being イノベーションサミット 2026」へ参加申込をいただいた方にお送りさせていただいております。
◆会場聴講 (アートホテル弘前シティ・プレミアホール) をご希望の方は会場へのお越しを心よりお待ちしております。
※当日会場にお越しいただけない場合は下記の聴講用 URL からご参加いただけます。

◆オンライン聴講 (Zoom) の方は下記の聴講用 URL からのご参加を心よりお待ちしております。

【オンライン聴講用 URL】
<https://us02web.zoom.us/j/87513816935>

サミット当日は講演開始 15 分前から聴講用 URL を
クリックし聴講画面に入ることができます。

3. オンライン聴講 (Zoom)

オンライン聴講を選択された方は開催当日に「聴講用 URL」をクリックすると以下の画面が表示されます。
Zoom アプリをインストール済みの場合は **ミーティングを起動**
インストールしていない場合は「ブラウザから参加してください」をクリックしてご参加ください。オンライン聴講はパソコン、タブレット、スマートフォンいずれの端末からでも可能です。

ブラウザが表示しているダイアログの zoom.us を開くをクリックしてください
ダイアログが表示されない場合は、以下のミーティングを起動をクリックしてください

ミーティングを起動

Zoom クラウドをインストールしていないのですか? **今すぐダウンロードする**

Zoom クラウドで問題が発生していますか? **ブラウザから参加してください**

Zoom アプリのインストールが可能です。
スマートフォン・タブレットの場合はアプリインストール必須です。

▶ お問い合わせ先 : 弘前大学健康未来イノベーション研究機構 TEL : 0172-39-5538 E-mail : coi_info@hirosaki-u.ac.jp

・映像視聴に関わる技術サポートは提供いたしません。聴講者の PC やネットワーク設定、Zoom のトラブル等により当日聴講いただけない場合、対応致しかねますので予めご了承ください。